

看護部長様
会員代表様
会員各位



一般社団法人日本精神科看護協会大阪府支部
大阪府支部長 稲田 由美子
[公印略]

令和7年度 日精看大阪府支部 看護研究発表会 研修会 No. 2501



時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会支部活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこの度、当支部主催による令和7年度看護研究発表会を下記のとおり開催いたします。

業務多忙のこととは存じますが、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

**日常の看護実践を研究論文としてまとめ、互いの成果を共有しあい、
資質の向上を図るとともに、今後の看護実践に役立てる。**

日 時 : **令和7年10月24日(金) 10:00~17:00**
開催場所 : アンピールホテル大阪(旧:山西福祉記念会館)大ホール
対 象 : 精神科に従事する看護職員 事前申込み制
参加費 : 会 員 5,500円 非会員 11,000円
(申込後10日以内にご入金下さい)
定員数 : 100名(お席に限りがございます。お早めにお申し込みください)
申込み方法 : 日精看大阪府支部専用ホームページにて申込み受付致します。先着順
(申込み受付期間: R7.9/30迄)

申込みホームページ

<https://jpna-osaka.jp/>

日本精神科看護協会大阪府支部で検索してください



QRコード

大阪府支部ホームページTOPより研修情報をご確認いただき、サイトよりお申込みください。

* 申込み後受付メールをお送り致します。メールアドレスはお間違いの無いよう、ご記載ください。
参加費の納入後、発表会までに論文集を、会員の方は所属施設へ、非会員の方は、申込時に記載された住所、またはご登録された所属施設へお送り致します。届きましたらご確認ください。



問い合わせ先

〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3丁目16番21号

大阪精神医療センター内

(一社)日精看大阪府支部事務局

TEL 072-805-3110(事務局直通) FAX 072-805-3111

発表予定論文一覧(変更の場合有り)

群	席	論文テーマ
1群	1	排泄介助時に理解が出来ず抵抗してしまう患者にカンフォータブル・ケアを活用することによる患者及びスタッフへの効果
	2	異食行為のある認知症患者の排泄行動へのかかわり ～ストレングスに着目して～
	3	精神科病院に長期入院する高齢者患者の足の清潔保持 爪白癬の薬剤内服およびフットケアによる影響について
2群	4	リスクアセスメント能力向上につながる情報共有の必要性 暴力予防行動につながる取り組み
	5	身体拘束を経験した統合失調症患者の語り ー 患者の感情と看護師へのニーズ ー
	6	精神科看護師が行う不穏患者に対するディエスカレーションの コミュニケーション実践内容
	7	自己破壊的行動がある自閉スペクトラム症患者への関わり PASセルフケアセラピーによるコーピング行動の変容を目指して
	8	精神科病棟における知的障害を持つ患者に対しての 看護師の治療関係の築き方
3群	9	自尊感情が低下している統合失調症患者へのかかわり ～肯定的な関わりを通して～
	10	不安が強い統合失調症患者に対する、パーソナルポートフォリオを活用した 自己効力感向上に向けてのかかわり
	11	セルフモニタリングによる認識の変容 ダブル・バインドの解放
	12	在宅復帰を目指した統合失調症患者の退院までの取り組み ～歩けるようになってお母さんと一緒に暮らしたい～
4群	13	オープンダイアログ実践による事例研究 訪問看護でのリフレクティングを用いた家族支援
	14	ストレングスモデル導入による看護師の意識変化
	15	関係性構築の重要性 ～患者を知ることの意義～
	16	精神科救急急性期医療入院料病棟で行う看護面談と看護師の思い：質的研究